

文化財

1 文化財保護事業

(1)文化財保護審議会

ア 京丹後市文化財保護審議会

第1回 平成29年9月28日(木) 大宮庁舎4階 第2、3会議室

平成28年度文化財関連事業報告について、平成29年度文化財関係事業について、平成29年度京丹後市文化財保護審議会の計画について、京丹後市指定文化財について(非公開)

第2回 平成30年1月18日(木) 大宮庁舎4階 第2、3会議室

平成29年度文化財関連事業について、京丹後市指定文化財について

第3回 平成30年3月15日(木) 大宮庁舎4階 第2、3会議室

平成29年度文化財関連事業の報告について、京都府暫定登録・指定文化財について、網野銚子山古墳発掘調査、天理大学レーダー探査結果、京都府社寺等文化資料補助金事業について、京丹後市指定文化財について(非公開)

イ 両丹文化財保護連絡協議会の開催

平成29年11月24日(金)10時～16時30分 京丹後市丹後庁舎2階204会議室、

琴引浜鳴き砂文化館

テーマ「資料館施設の管理・活用と今後の資料管理」

講演「京都文化博物館での博学社連携事業の取り組みについて」

京都文化博物館 村野 正景氏

両丹地域の各市町村で所管している資料館施設について、各市町での資料管理や事業の取り組み状況について、各市町文化財保護審議会委員や関係者を含め互いに学習し、今後の文化財行政の課題について深めた。

ウ 平成29年度京丹後市文化財保護審議委員視察研修の開催

平成29年11月1日(水)

研修地：グンゼ記念館・資料館、綾部市資料館、

国宝光明寺仁王門修理現場

(2)指定文化財等管理事業

ア 京丹後市指定文化財等補助金

交付件数 26 件 交付金額 合計 2,500,000 円

京丹後市内の市指定文化財や未指定文化財について、建造物の修理や保存施設の整備、絵画修理、民俗芸能等の道具の修繕などの事業に対して補助金の交付を行った。

イ 史跡等維持管理

史跡維持管理事業 委託事業件数 15 件 金額 902,843 円

市内に所在する国・府・市指定史跡等について、草刈り等の維持管理を実施した。

ウ 指定文化財等管理

修繕 件数 3 件 金額 336,960 円（看板 2 件 施設 1 件）

市内指定文化財看板 2 件の修理および、市指定文化財峰山陣屋のエノキ倒木に伴うフェンス修繕を行った。

(3)コウノトリ関連事業

ア 市内での繁殖の動き

①久美浜町永留地内（人工巣塔）：平成 29 年 3 月中旬から造巣が確認され、産卵したものの孵化には至らなかった。

翌シーズンとなる平成 30 年 3 月上旬から再度、造巣が確認された。

②網野町島津地内：平成 30 年 3 月に電柱（高圧線）上での造巣が確認されたが、危険であるため事業者によって巣の撤去を実施（4 回）。

イ その他

平成 29 年 2 月下旬に負傷した個体 1 羽を保護、兵庫県立コウノトリ郷公園及び福知山市動物園にて治療の為一時収容を行っていたが、回復したため 6 月に放鳥した。

(4) 網野銚子山古墳史跡整備事業

ア 史跡整備検討委員会

第1回 平成29年7月4日(火) 網野地域公民館2階会議室、現地

網野銚子山古墳の発掘調査について、発掘調査現地視察、網野銚子山古墳整備基本設計について

第2回 平成30年1月31日(水) ら・ぼーと2階集会室、現地

網野銚子山古墳の発掘調査について、網野銚子山古墳環境基本設計について、天理大学網野銚子山古墳レーダー探査結果について

第3回 平成30年3月13日(火) 網野保健センター2階集団指導室、現地

網野銚子山古墳の発掘調査について、発掘調査現地視察、網野銚子山古墳環境基本設計について、平成30年度網野銚子山古墳整備事業について

イ 範囲確認調査

目的 整備事業の設計に資するため、墳丘前方部前面部、前方部南コーナー部及びくびれ部の3ヶ所で試掘による状況確認を行った。

現地調査期間 平成29年9月4日～平成29年12月15日

発掘調査現地説明会 平成29年11月25日実施。参加者 約60人

成果 墳丘前方部前面から後円部にかけて3ヶ所のトレンチ調査を実施した。前方部斜面では葺石が部分的に遺存状況の良好な状態で検出された。またくびれ部トレンチでは葺石はほぼ残っていなかったが、埴輪列の底部が遺存しているのをかろうじて検出した。以上から、前方部二段目テラスの位置を推測する資料を得ることができた。

ウ 整備基本設計の作成

過去の発掘調査の成果および史跡整備検討委員会での検討をもとに、網野銚子山古墳の整備に関する基本設計を作成した。

エ 整備工事

概要 史跡整備検討委員の指導を受け、網野銚子山古墳の墳丘部分南半部を対象に

胸高直径 15 cm以下の雑木を伐採した。併せて、対象地に残存する作業小屋の解体撤去を実施した。次年度以降、引き続き伐採工事を進める予定。

工事期間 平成 30 年 3 月 1 日～平成 30 年 3 月 29 日

(5)埋蔵文化財

ア 埋蔵文化財発掘の件数

18 件（92 条関係 4 件、93 条関係 10 件、94 条関係 1 件、99 条関係 3 件）

イ 埋蔵文化財発掘調査・立会調査

発掘調査 7 件（京都府埋蔵文化財調査研究センター実施 丹波丸山古墳群・女布遺跡、上野遺跡、月出遺跡）
（京都府文化財保護課実施 川向遺跡）
（京丹後市教育委員会実施 女布遺跡、途中ヶ丘遺跡）
立会調査指示 10 件（文化財保護課実施分 10 件、京都府教育委員会実施分 0 件）
慎重工事指示 1 件

ウ 埋蔵文化財発掘調査

（ア）史跡網野銚子山古墳

概要 史跡整備を計画している網野銚子山古墳について、現状変更判断及び内容確認のため、前方部裾部分の 28 年度トレンチの周辺で 2ヶ所のトレンチを設定、試掘による状況確認を行った。併せて、天理大学考古学研究室に依頼し墳頂部の地中探査を実施した。

現地調査期間 平成 29 年 6 月 4 日～平成 29 年 8 月 10 日（試掘調査）

平成 29 年 9 月 11 日～平成 29 年 9 月 14 日（地中探査）

発掘調査現地説明会 平成 29 年 11 月 25 日実施。参加者 約 60 人

（遺跡整備事業の発掘調査と合同で実施）

成果 墳丘前方部裾部分に 2ヶ所のトレンチ調査を実施した。後世の改変が相当進んでいるが、前方部側面では墳丘裾を示すと判断される傾斜面を保った盛土を検出した。一方、前方部の前面部では本来の墳丘裾を明確に示す物証は検出できなかったが、墳丘裾推定部付近に葺石が列をなすように散乱してい

る状態を確認、墳丘裾を推定する資料になるものと判断される。

地中探査では、後円部墳頂において埋葬施設の可能性がある 2.5m×5.5mの規模の反応が確認され、石材を持つ埋葬施設の存在が推定される。

(イ) 女布遺跡

概要 久美浜町女布・丸山地区で実施される府営ほ場整備事業に伴い、事前に遺跡の範囲確認調査を実施した。

現地調査期間 平成 29 年 10 月 16 日～平成 29 年 10 月 26 日

成果 次年度工事予定地において 16ヶ所のグリッド調査を実施した。結果、調査地区南半部のグリッド 9ヶ所で湿地状堆積を確認し、うち 1ヶ所のグリッドから時期は不明ながら護岸状遺構を検出した。

報告書 『女布遺跡発掘調査報告書Ⅳ』 平成 30 年 3 月 26 日刊行

(ウ) 途中ヶ丘遺跡

概要 途中ヶ丘公園整備計画に伴い、途中ヶ丘遺跡の保存状態を確認するための試掘調査を実施した。

現地調査期間 平成 29 年 12 月 22 日～平成 30 年 5 月 2 日

成果 園路部分の試掘トレンチは、公園造成に伴う盛土を確認した。陸上競技場部分の試掘トレンチのうち 1ヶ所では、地表下 90 cmのところで、調査履歴や工事履歴のない遺物包含層を確認した。

(6) 普及啓発事業

ア 第 46 回丹後震災記念展

平成 30 年 3 月 3 日（土）～7 日（水） 会場：峰山地域公民館 入場者 100 名

昭和 2（1927）年 3 月 7 日に発生した北丹後地震（丹後震災）に関する展示を開催した。

関連行事

3 月 3 日（土）午前 10 時～午後 3 時 起震車体験 会場：ショッピングセンターマイン前

3 月 18 日（日）午前 10 時～12 時 「歩いて辿る丹後震災の記憶」

イ 文化財セミナー

第1回 平成29年6月17日(土) 午後1時30分～午後4時30分

会場 丹後地域公民館大ホール 参加者：60名

講演 「京丹後市域を彩る集落と民家・その魅力と価値」

京都府立大学大学院教授 大場 修 氏

「丹後ちりめんをささえた建築」

京都文教短期大学教授 山田 智子 氏

第2回 平成29年11月24日(金) 午後1時30分～午後3時

会場 丹後庁舎2階204会議室 参加者：35名

講演 「京都文化博物館での博学社連携事業の取り組みについて」

京都文化博物館 村野 正景 氏

ウ 「京丹後史博士」育成講座

数多くの歴史資料を有する京丹後市の歴史について、資料を見て・触れて・読む機会を作り、郷土の歴史を体感してもらい、資料から歴史を読み取る方法を学ぶことを目的として講座を実施した。

平成29年度認定者は、京丹後史博士(25講座以上)3名、京丹後史講師(20講座以上)1名、京丹後市学士(10講座以上)1名である。

平成29年度末の京丹後史博士の認定者総数は65人となった。

Aブロック： 大宮町 会場： アグリセンター大宮視聴覚室、六神社、金刀比羅神社

番号	日 時	内 容	受講者数
A 1	6月7日(水)	丹後の客船帳	13人
A 2	6月21日(水)	丹後の中世陶磁器	13人
A 3	7月8日(土)	網野町 六神社見学	17人
A 4	7月22日(水)	北但地震と丹後震災	9人
A 5	8月5日(土)	峰山町 金刀比羅神社見学	15人

Bブロック： 網野町 会場： あみの図書館集会室、深田部神社

番号	日 時	内 容	受講者数
B 1	8月26日(土)	京丹後市の天然記念物	15人
B 2	9月13日(水)	京丹後市の仏像彫刻	16人

B 3	9月27日(水)	古墳の飾り -網野銚子山古墳を中心に-	20人
B 4	10月11日(水)	丹後の子育て文化遺産	16人
B 5	10月28日(土)	弥栄町 深田部神社見学	15人

うち A1、A2、B4 は外部講師

平成 29 年度延べ受講者数 149 名

エ 『丹後・東海地方のことばと文化』第 2 集の刊行

平成 26 年度から実施した丹後・東海地方の文化方言等調査事業の報告書を刊行した。平成 30 年 3 月 30 日発刊 1,000 冊

オ ACTV京丹後局「ふるさと文化財めぐり」作成

京丹後市ケーブルテレビ 11 チャンネルで放送の「ふるさと文化財めぐり」の番組作成を行った。

第 33 回 市野々の菖蒲田植、第 34 回 丹後ちりめん 1、第 35 回 海上交易の玄関～竹野遺跡～、第 36 回 甲坂不動尊を訪ねて、第 37 回 上山寺、第 38 回 五箇の三番叟、第 39 回 五箇の太刀振り、第 40 回 大宮売神社の祭祀遺物、第 41 回 久美浜の古文書

カ 広報きょうたんご「京丹後市の文化財」連載

市野々の菖蒲田植、新戸古墳、湧田山古墳、宇川流域天然鮎生息地、平海岸海浜植物自生地、河梨の十二灯、平八幡神社縁起絵巻、五箇の三番叟、陶けん扇谷遺跡出土、長持形石棺 離湖古墳出土、碧玉製紡錘車 北谷 1 号墳出土

2 文化財保護関係施設

(1)京丹後市デジタルミュージアム

京丹後市内の指定文化財を紹介するHPを開設している。

URL : <http://www.city.kyotango.lg.jp/top/soshiki/kyoikuiinkai/bunkazaihogo/3/1/index.html>

(2)琴引浜鳴き砂文化館

所在地 : 〒627-3112 京丹後市網野町掛津 1250 TEL 72-5511 FAX 66-3755

URL : <http://www.nakisuna.jp/>

入館料 : 大人 300 円・小中学生 100 円 (団体 15 名以上大人 200 円)

休館日：火曜日（祝祭日の場合は翌日）・年末年始

平成 13 年 10 月オープン。木造 2 階建。公益財団法人日本ナショナルトラストが建設した施設で、18 年度からは指定管理制度を導入し掛津区が管理運営を行っている。琴引浜の鳴き砂の保全及び保護啓発活動、自然環境学習の援助並びに促進を図っている。

平成 29 年度 入館者数 11,705 名

(3)丹後古代の里資料館

所在地：〒627-0228 京丹後市丹後町宮 108 TEL 75-2431 FAX 75-2432

URL：<http://www.city.kyotango.lg.jp/top/soshiki/kyoikuiinkai/bunkazaihogo/1/7190.html>

入館料：大人 300 円・小中学生 150 円（団体 15 名以上：大人 200 円・小中学生 100 円）

休館日：火曜日（祝祭日の場合は翌日）・年末年始

平成 6 年 7 月オープン。鉄筋コンクリート 2 階建て（瓦葺）。常設展示室 1・企画展示室 1。公園に竪穴住居 3 棟・高床倉庫 1 棟（木造）を復元。陶芸・勾玉作り・火起し体験が可能。京丹後市域の歴史・考古資料を中心とした展示・収集・保管を行っている。

ア 平成 29 年度事業 平成 29 年度 入館者数 3,491 名

(ア)「300 年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」日本遺産認定企画展示

「丹後ちりめんと峯山藩」

期 間：平成 29 年 5 月 13 日（土）～7 月 9 日（日）

概 要：丹後ちりめんが始まった江戸時代の峯山藩を取り上げ、丹後ちりめんの始祖絹屋佐平治に関連する資料などを展示

(イ) 京都府暫定登録文化財登録記念特別公開「平八幡神社の絵巻」

期 間：平成 29 年 8 月 24 日（木）～9 月 20 日（水）

概 要：丹後町平区所蔵で、丹後古代の里資料館に寄託されている「紙本著色八幡大菩薩縁起」を期間限定で特別公開

(ウ) 丹後古代の里資料館平成 29 年度特別展示「大宮売神社～古代祭祀とその後の展開～」

期 間：平成 29 年 9 月 23 日（木）～平成 30 年 2 月 18 日（日）

概 要：大宮売神社の古代祭祀遺跡の様相やその後の展開に関する、近年の調査成果を紹介し、関連資料を展示

(エ) 丹後古代の里資料館コーナー展示「震災から立ち上がったまち」

期 間：平成 30 年 2 月 24 日（土）～4 月 15 日（日）

概要：丹後震災後に描かれた「峰山全図全2巻」を展示

(オ) 夏休み入館料無料

期間：平成29年7月21日(金)～8月28日(月)

内容：所定のチラシを持参した市内小学生1人とその保護者の入館料を無料

(カ) 古代の里まつり

期間：平成30年3月18日(日) 入館者 390名

内容：勾玉づくり体験、貫頭衣を着て古代人体験(記念撮影)、缶バッチ作り、クイズラリー、丹後歴史研究会会員による常設展示の展示解説

イ 減免申請 平成29年度件数 16件

(4) 網野郷土資料館

所在地：〒629-3241 京丹後市網野町木津 823

入館料：大人 200円・小中学生 100円(団体 15名以上大人 120円・小中学生 60円)

開館日：火・木・土曜日(ただし年末年始は休館)

旧木津小学校の校舎を利用して昭和52年にオープンした。木造2階建(瓦葺)で小学校の教室を転用した展示室。京丹後市域の民俗資料を中心に古文書・古書籍等の展示・収集・保管を行っていたが、老朽化に伴い平成29年7月末をもって休館し、網野町郷の旧郷小学校校舎への移転及び、建築確認申請(用途変更)などに伴う工事を行った。

ア 平成29年度入館者数(7月末で休館) 285名

イ 減免申請 平成29年度件数 9件

3 指定文化財

(1) 京丹後市内指定・登録文化財件数一覧表

指定区分	国指定	国登録・ 選択	府指定・ 選定	府登録	府暫定 登録	市指定	合計
建造物	2	13	4	5	47	12	83
絵画			3	7	7	15	32
彫刻	2		2			12	16
工芸品	1		4			11	16
書跡						3	3
古文書			1	1	2	1	5
歴史資料			1			1	2
考古資料	2		5	1	3	9	20
無形民俗文化財		1	3	8		3	15
有形民俗文化財					3	1	4
史跡	5		6		1	16	28
遺跡						1	1
名勝			1			3	4
天然記念物	1		1	1		11	14
名勝及び天然記念物	1		1				2
文化財環境保全地区			3			2	5
文化的景観			2				2
合計	14	14	37	23	63	101	252

(2) 新京丹後市指定文化財

指定年月日 平成30年4月6日

① 船木の通り堂 建造物 近世中期

木造平屋建、入母屋造、茅葺、二間四方、長辺 3.053m、短辺 3.003m

船木の通り堂は、村の入り口に立ち、堂内の通り抜けができる門としての役割を持った建物で、立地から、村の結界を示すものと評価できる。村の信仰形態に関わる重要な建造物で、その形をよくとどめる。

② 絹屋佐平治（森田治郎兵衛）関係資料 歴史資料 禅定寺所蔵

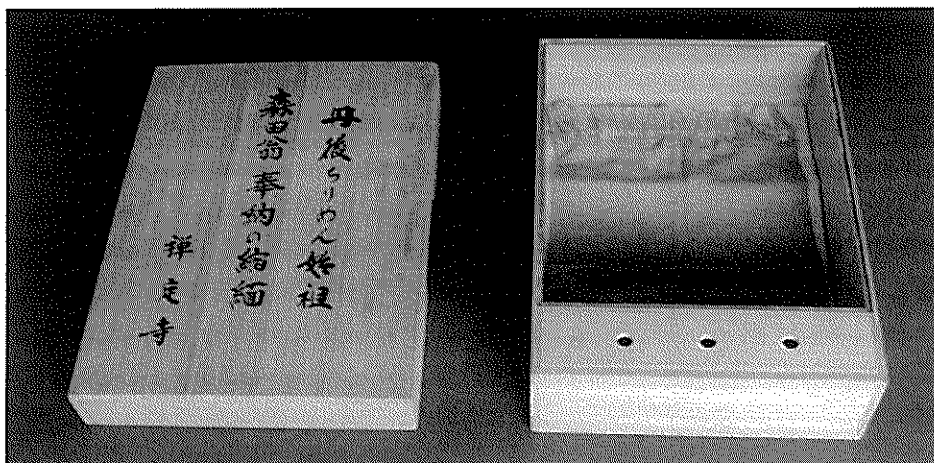
丹後ちりめん始祖森田翁奉納の縮緬、享保5年(1720)

紙本墨書小西山縁起 近世～近代 紙本墨書 244.3 cm×25.2 cm

本資料は、佐平治が奉納した織り始めのちりめん白生地とされる。紙本墨書小西山縁起は、小西山禅定寺の由来を記し、また絹屋佐平治が、撚糸技術導入に際しての苦労話や縮緬新興の秘話を伝える。



舟木の通り堂



丹後ちりめん始祖森田翁奉納の縮緬 禅定寺所蔵